

令和3年7月15日
令和3年度 第1回評議会

資料3

健康づくり事業の広報等について

1. 事業所カルテ

目的

事業所単位での40歳以上の健康診断（ただし、生活習慣病予防健診受診の場合は35歳以上も含む）の結果や特定保健指導利用状況など3か年の状況をとりまとめ、支部平均や全国の同一業態と比較して、自社の健康課題を把握してもらう。

運用方法

(1) 配付機会

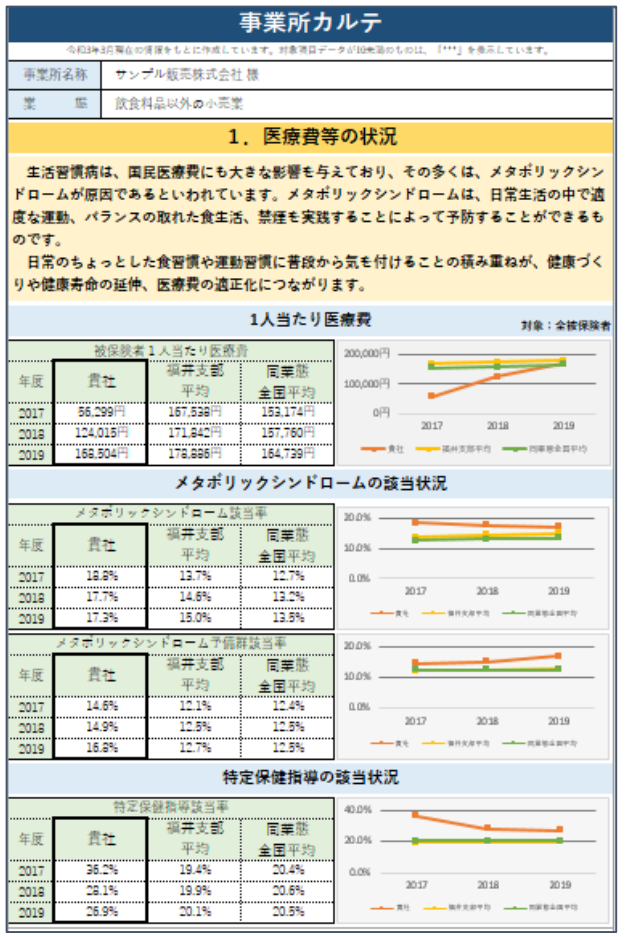
健康づくり宣言事業所に毎年配布。特定保健指導や健康づくり宣言勧奨に訪問した際に説明しながら配布する。

(2) 活用方法

健康課題を把握してもらい、健康課題の解決に向けた健康づくりの取り組みを進め、取組結果による生活習慣などの改善状況を効果検証し、健康づくりのP D C Aサイクルに活用してもらう。

内容

- 1. 医療費等の状況
 - 1人あたり医療費
 - メタボリックシンドロームの該当状況
 - 特定保健指導の該当状況
- 2. 健診・特定保健指導の状況
 - 健診の受診状況
 - 特定保健指導の実施状況
- 3. 生活習慣病リスク保有者の割合及び生活習慣要改善者の割合
 - 生活習慣病リスク保有者の割合
 - 生活習慣要改善者の割合



添付資料「事業所カルテ」

2. インセンティブレポート

目的

平成30年度より導入されたインセンティブ制度5項目の評価指標を事業所ごとに結果をとりまとめ、3段階で評価することにより、インセンティブ制度への興味を引き、評価項目指標の取組強化につなげる。

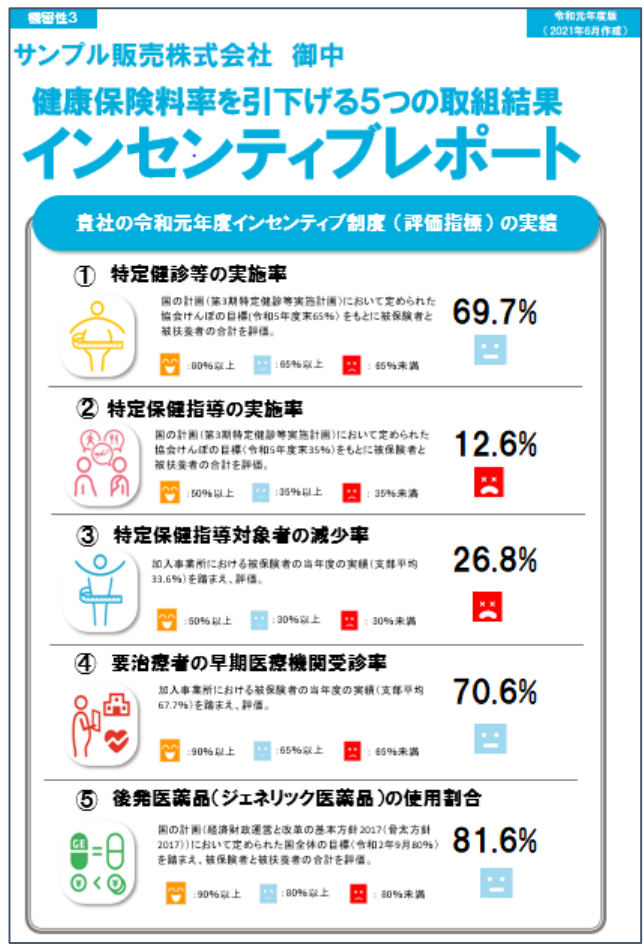
運用方法

- (1) 配付機会
健康づくり宣言事業所に毎年配布。特定保健指導や健康づくり宣言勧奨に訪問した際に説明しながら配布する。
- (2) 活用方法
インセンティブ制度の制度概要を5項目の評価指標の結果を示すことで、1年間の行動が健康保険料率引き下げにつながる意識を醸成し、評価指標向上に向けた取り組みを従業員に働きかけてもらう。

内容

表紙には下の5項目を事業所ごとの値とアイコンによる評価で示し、中開きの箇所には、詳細に結果を記載している。

- ① 特定健診等の実施率
 - ② 特定保健指導の実施率
 - ③ 特定保健指導対象者の減少率
 - ④ 要治療者の早期医療機関受診率
 - ⑤ 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用割合
- また、裏面には、インセンティブ制度の概要説明を設けた。



添付資料「インセンティブレポート」

3. 健康づくりポスター

目的

「事業所カルテ」の項目に応じた内容を中心に8つのコース（運動・食事・血圧・血糖・脂質・メンタル・禁煙・歯周病）のポスターを作成し、事業所での健康づくりの取り組み支援として配布する。

活用方法

従業員の目につく場所に掲示し、健康意識の向上を図る。ポスターを定期的に張り替えられるよう、多くの種類を用意する。なお、令和3年度は「歯周病」コースを増やし、業者に作成を委託し、より質の高いデザイン・内容にして事業所に提供する。広報誌や宣言訪問勧奨時に案内し、事業所からの申し込みによりポスターを送付する他、支部ホームページからの印刷も可能にする。

・スケジュール・広報媒体

令和3年6月～9月：ポスター作成

令和3年10月～：配布開始、支部ホームページ掲載、宣言訪問勧奨時に案内

令和3年11月：健康保険委員広報誌「けんぽPlus+」に掲載、一覧表同封

令和3年12月：福井県社会保険協会広報誌「社会保険ふくい」に記事掲載

内容

- ①運動コース 10種類
- ②食事コース 5種類
- ③血圧コース 6種類
- ④脂質コース 6種類
- ⑤血糖コース 10種類
- ⑥メンタルコース 1種類
- ⑦禁煙コース 5種類
- ⑧歯周病コース 1種類 **(新規)**

添付資料「令和2年度版 健康づくりポスターの一覧」「令和2年度版 禁煙コースポスター」
「令和3年度版 健康づくりポスターの一覧(案)」「令和3年度版 禁煙コースポスター(案)」

タバコは百害あって一利なし

健康に良くないと思いつつ、なかなかやめられないタバコ。タバコの煙には、200種類以上の有害物質が含まれています。有害物質は体内に入ると血液に溶け、全身を回り、様々な病気や障害の原因になります。

がんの種類	リスクの増加
口腔がん	3.0倍
喉頭がん	32.5倍
肺がん	4.5倍
胃がん	1.5倍
膀胱がん	1.6倍
肝臓がん	1.5倍
食道がん	2.2倍
膵臓がん	1.6倍
(女性: 子宮頸がん)	1.6倍

タバコを吸っている人の肺

タバコを吸っていない人の肺

令和3年6月2日発行
お問い合わせ先: 0776-27-8301

(禁煙コース ポスター)

4. 「健康づくり」をテーマにした動画コンテンツ

目的

事業所に訪問して講習会を実施しているが、コロナ禍において対面による講習会の開催が困難な事業所や、全社員が集合しての講習会を開催できない事業所があることから、健康づくりに役立つ内容の講習会をDVDやネット動画配信サービス（YouTube）により提供することにより、事業所の状況に応じ広く活用してもらう。

活用方法

健康づくり宣言事業所にDVDを配布し、健康増進をテーマとした講習会として視聴してもらう。また、集合で視聴できない従業員向けに動画配信サービス（YouTube）で配信し、一人での視聴を可能にする。

・スケジュール・広報媒体

令和3年7月～11月：動画作成

令和3年11月～：支部ホームページ掲載、動画配信、宣言事業所にDVD配布

令和3年11月：健康保険委員広報誌「けんぽPlus+」に掲載

令和3年12月：福井県社会保険協会広報誌「社会保険ふくい」に記事掲載

内容

生活習慣病予防対策を重点とした福井支部の健康課題を解決する内容

【福井支部の健康課題】（令和元年度）

- ・糖尿病にかかる一人当たり医療費が全国平均より高い。
- ・脂質リスク保有率と代謝(血糖)リスク保有率は男女ともに全国平均を上回っている。
- ・運動習慣が低い者の割合が全国平均を上回っている。

添付資料：動画内容（案）

5. ハピリンビジョンおよびネット動画配信サービス

目的

インセンティブ制度について、福井駅前の大型ビジョンでの放映やネット動画配信サービス（YouTube）で配信することにより、加入者が目にする機会を増やし、制度周知を図り取り組みを促す。

放映時間

○ハピリンビジョン：30秒/回

令和3年8月2日から同年8月31日までの30日間、8：00～22：00の間で924回（最低保証）放映

○ネット動画配信サービス（YouTube）

令和3年8月2日から福井支部アカウントで配信

内容

インセンティブ制度の5つの取組と内容の説明を漫画で紹介

添付資料：原稿（ラフ案）

6. ラジオを活用した健康づくり広報

目的

特定保健指導該当率が高い一方、特定保健指導実施率が低い運輸業に従事する被保険者に向けて、日中車で移動している間に聴けるようラジオ放送で特定保健指導の利用を呼びかける。

放送期間

放送期間：令和3年8月1日から同年9月30日まで

- 通常スポット：1本あたり20秒
毎日平日3～4本、土日1～2本程度で全200本放送
- 時報スポット：1本あたり10秒
毎週月曜日、朝7時
- 番組でスタジオ出演（保健師・管理栄養士が特定保健指導に関する内容をPR）
8月6日、9月1日、13時45分から5分程度

内容

- 通常スポット（20秒）
 - ♪協会けんぽ♪（ジングル）
 - 社員）健康診断でメタボって言われちゃった・・・
 - 社長）君、メタボは放っておくと病気のリスクが高くなるぞ
こんなときは
 - 協会）協会けんぽの保健師・管理栄養士にお任せください！
無料健康サポートでピッタリな生活プラン一緒に考えます！
- 時報スポット（10秒）
健康づくりは幸せづくり ♪協会けんぽ♪（ジングル） 7時をお知らせします
- ラジオ出演（5分程度）
出演番組：午後はとことん よろず屋ラジオ
内 容：特定保健指導について

7. 漫画を用いた特定保健指導パンフレット

目的

福井支部加入事業所の健診担当者及び特定保健指導対象者に、特定保健指導の目的や具体的な内容、指導の流れ、メリットなどを漫画でわかりやすく解説し、その有用性を認識していただくことで、特定保健指導の利用につなげる。

使用方法

(1) 保健指導案内事業所への送付

事業所あての特定保健指導の案内に指導対象者人数分のパンフレットを同封し、事業所の健診担当者及び特定保健指導対象者に特定保健指導の目的や内容を周知する。

(2) 事業所への訪問時に配付

健康づくり宣言や特定保健指導利用の勧奨に、事業所を訪問した際に配付・説明する。事業所担当者から指導対象者へのアプローチの参考にしていただき、特定保健指導の利用拡大を図る。

内容

表紙から最終ページまで一つのストーリーで漫画を作成し、特定保健指導の利用を躊躇してしまう主な心理を取り上げ、身近なキャラクターのやりとりの中でそのアンサーを分かりやすく解説することにより、自発的な行動変容（特定保健指導の利用）につなげることをねらって作成する。

掲載内容は右表のとおり（予定）。

頁	項目	内容、ストーリー
1	表紙	事業所の担当者・指導対象者が、特定保健指導の案内を受け取る
2	健診の活用方法	健診結果を放置せず、医療機関への受診や特定保健指導の利用を促す
3	特定保健指導の目的	生活習慣病のリスクを減らす、将来の障害や生活機能の低下を予防・遅らせる
4	特定保健指導を受けるメリット	（短期的なメリット）減量によるスタイルアップや家族から尊敬されることも （中長期的なメリット）生活習慣病は無症状で進行し、虚血性心疾患などが発症してからでは手遅れとなる
5	特定保健指導内容	階層化、動機づけ支援・積極的支援のスケジュールについて記載
6	外部業者、Web面談の活用	外部業者やWeb面談を利用することで指導対象者の予定に柔軟に対応することも可能